

AI時代の医療製品 開発を学ぼう

2026

9/28

Mon

14:00~17:00

【日時】 令和8年 **9月28日（月）**
14時から17時

【場所】 宮崎県庁 **防災庁舎5階 防52**

【定員】 20名程度

【申込締切】 9月11日（金）

【参加費】 無料

内容

AI技術を医療機器として現場実装するために必要な「コンセプト設計」と「周辺環境の整備」を習得するワークショップです。

薬事対応からビジネス展開まで、現場で使える実践的な思考力を、ワークショップスタイルで磨きます。

【プログラム】

- ① AI活用医療機器とAIを使った開発
- ② 薬機法上の取り扱い
（SaMDあるいはnon-SaMD）
- ③ コンセプトデザインが重要
（やってみよう）
- ④ 周辺整備ができないとビジネスにならない
（分解しよう）
- ⑤ ガイダンスの活用ポイント（観察しよう）
- ⑥ 参考になるものを見つける
（理解を深めよう）

【こんな方へ】

- ▶ 医療機器開発にAI導入を検討している方
- ▶ SaMDの薬事申請に課題を感じている方



吉川 典子 氏 メディカルバレー薬事戦略アドバイザー

大阪大学大学院薬学研究科博士課程を修了後、公益財団法人医療機器センター調査部（PMDA前身）などを経て、現在はNPO法人 医工連携推進機構 客員研究員として活動。各地の産業支援組織のアドバイザーや新規医療技術向けコンサルティングも行う。



問
合
せ

宮崎県 商工観光労働部 企業振興課 先端技術産業推進室
電 話 0985-26-7101 担当 猪俣
メール sentangijutsu@pref.miyazaki.lg.jp

申
込
み

